

「家でも病院でも」 ～あなたらしく“生きる”を支える緩和ケア～

「緩和ケア病棟は“最期の時だけ利用する場所”
そんなイメージをお持ちではないでしょうか。
確かに人生の最終段階を穏やかに過ごす場ではありますが、
それだけが緩和ケア病棟の役割ではありません。

痛みや倦怠感など不快な症状なく過ごしいただけるよう、
様々な職種が各々の専門性を活かしチーム医療で支えます。
そしてご希望があれば、住み慣れたご自宅で療養が
できるように訪問診療や訪問看護ステーションと
連携してサポートいたします。

緩和ケア病棟を上手に活用して、
あなたらしく“生きる”こと
について考えてみませんか？

日時

2025 **11/16** 日

13:00～15:00

(受付・入場 12:00～)

会場

**熊本県医師会館
大ホール**

参加無料

事前申込不要
当日参加可能です

緩和ケアに関する
展示・資料配布
行います

▶YouTube配信を行います！

当日のご参加が難しい方や講演の内容を
見返したい方向けに、後日、YouTubeにて
録画配信を行います。
視聴をご希望の方は、**二次元コード**から
事前にお申し込みください。

※会場参加のみご希望の方は、事前申込不要です。

お申し込みは
こちらから！



プログラム

◆座長

熊本大学病院 緩和ケアセンター長 **吉武 淳** 先生
くもと在宅支援病院 看護部長 **佐藤 友枝** 先生

13:00 開会挨拶

くもと在宅支援病院 院長 **三浦 正毅** 先生

13:05 講演

『緩和ケア病棟の役割について』

くもと在宅支援病院 緩和ケア病棟専任医師
前田 達観 先生

13:25 症例検討

“自分らしく生きたい”を叶えるために
多職種の関わりについて

症例1 「食べれて良かった」
～食べたい・動きたいを叶えるために～

症例2 「猫と畑と最期まで」
～自分らしく生きたいを叶えるために～

14:55 閉会挨拶

熊本大学病院 緩和ケアセンター長 **吉武 淳** 先生